

## 試験研究（中間）評価整理表

意見整理表2(中間評価)

試験研究機関名 衛生研究所  
 所管グループ 業務グループ

| 整理番号 | 施策目標等                        |        | 試験・研究課題名              | 研究目的  | 研究概要  | 試験研究始期・終期 |      | 評価結果 | 外部評価アドバイザーコメント  |
|------|------------------------------|--------|-----------------------|---|---|-----------|------|------|---|
|      | 施策目標                         | 研究課題分類 |                       |   |   | 始期        | 終期   |      |   |
| 1    | 2-3- ライフステージや疾病に応じた保健予防対策の充実 |        | 結核菌のRFLP法による分子疫学的調査研究 | 結核菌の感染源や感染経路を解明するためRFLP法による分子疫学的調査を行い、その結果をデータベース化する。 | 年齢層が異なる初発患者、再発患者、小規模感染事例、集団感染事例等について結核の発生状況を調査する。 | 平成14      | 平成16 | A    | ・データ蓄積と解析が強（望まれる）。<br>・公衆衛生上、結核患者の不顕性感染は問題です。抵抗力の弱い年齢層の患者発生にも注意が必要。 |